



生徒会の動きより

<月一クリーン作戦(今年度第1回目)>



5月31日(月)に生徒会による月一クリーン作戦が行われ、1~3年生の約40名が参加しました。1,3年生はプールの落ち葉やごみの清掃。2年生は体育倉庫の清掃です。プールの落ち葉はこびりついていて取るのにひと苦労。体育倉庫はいったん用具を全部外に出し、はき掃除をしました。写真でもわかるように砂ぼこりが大変。マスクのありがたみを感じられました。参加した人たちの一生懸命の動きが、さわやかでした!

<クラブ活動再開> 感染対策や練習方法の確認のミーティングを経て活動を再開しました

1年生の体験入部は6月8日(火)~11日(金)。保護者の承諾書が必要です。



毎週水曜日 大学院生が心理実習で来られます

昨年度も週1回、大学院の方が心理実習で保健室に来られていましたが、今年度も新たな大学院生の方が来られます。大阪大学のAさんです。自己紹介を書いてもらいました。

大阪大学大学院から心理実習で来ましたAです。

悩みを抱えた人や、心がちょっとしんどくなった人の支援ができるように、勉強をしに来ました。

みなさんが興味のあることや、楽しかったこと、ちょっと嫌だったことなど、いろいろなことを話せたらいいなと思っています。

毎週水曜日、主に保健室にいるので、また見かけたら気軽に声をかけてください。よろしくお願いします。



保護者のみなさま - 体育の水泳指導について

昨年度は市内一斉に水泳授業の中止との指示が豊中市教育委員会からありました。今年度は全市一斉に統一するのではなく、学校ごとに水泳授業が可能かどうかの判断をすることになりました。十八中でも保健体育科や校内のコロナ対応委員会で検討しましたが、感染への不安がぬぐえないことから、今年度も水泳の授業は行わず、熱中症の対策も兼ねて、暑さの厳しい期間は体育館で体育の授業を行うことに決めました。ただし、水泳部の活動は人数が少人数であることから、プールでの活動を行います。学校ごとに判断の分かれるところではありますが、ご理解のほどよろしくお願いします。

十八中生へのメッセージ; 学校評議員会より ③

学校評議員会の方からみなさんへのメッセージの3回目です。今回は「蛍池地区社会福祉協議会」のSさんのメッセージです。

知識、体力を身につけ選択肢を広げよう

蛍池地区社会福祉協議会

Sさん

今年の十八中卒業生全員の高校進学が決まったというお話を聞きました。大変良いことだなと思いました。学歴がどうのこうのという意味ではなく、私は子どもたちに選択肢を広げてほしいと常々思っているのです。自分の嫌いなことや、めんどくさいことはしない...そうなる次社会に出たときに、自分が選べる範囲がどんどん狭まってくるんですね。できるだけ選択肢を広げること。これが一番人生を楽しくするために大事なことではないかと思います。

就きたい職にも就けない。人に対して貢献しようにもそれができないということがないような環境になってほしいのです。

そのためには知識だけではなく体力も必要だと思います。大阪にいる私の孫たちはみんなスポーツをやっている体力があります。この前中学生の孫とバドミントンやろうといったら笑われましてね。「私のシャトル打てるはずがないやん」なんて言われまして、まあそうだと思います。

子どもたちには、ぜひ選択肢を広げてほしいなと思います。そのためには勉強と体力づくりをしてもらいたいです。それが、自分を大切にすることにつながるのだと思います。自分を大切にすることは、自分を甘やかすということではありません。自分を大切にすることは、人を大切にすることでもありますね。そういう社会的なものを学んでほしいなと思います。人間は自分一人では生きていない。家族とか友達とか社会とか、そういう存在が周りにいて、育てられるから生きていられるんです。知識や体力を身につけて選択肢を広げ、自分を大切に。そんな生き方を子どもたちに望みたいです。

自分を大切にすることは
人を大切にすること...

